

企画展

山の湯の

—田中冬二

ぢぢいとばばあが
 だまつて湯にはいつている
 山の湯のくずの花
 山の湯のくずの花

田中冬二


田中冬二書「くずの花」(個人蔵)

詩情

ポエジー

へのいざない

提供 黒薮温泉旅館(撮影者:南部 幹)

平成27年10月18日(日)~12月21日(月)

[開館時間] 9:30 ~ 17:00(展示室の入室は16:30まで)

[休館日] 毎週火曜日、11月4日(水)

※展示替えのため11月18日(水)は常設展のみ。11月3日(火・祝)は臨時開館。

[観覧料] 一般400円(320円) 大学生300円(240円)

※()内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※次の方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。

小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方。

[主催] 高志の国文学館

[協力] 山梨県立文学館

前期 10月18日(日)~11月16日(月)

後期 11月19日(木)~12月21日(月)

高志の国文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22

TEL 076-431-5492 <http://www.koshibun.jp/>



文化庁 平成27年度「文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業」

企画展

ポエジー

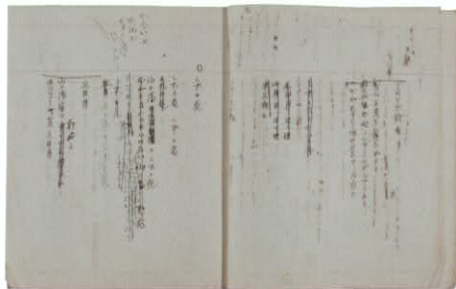
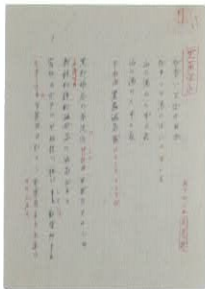
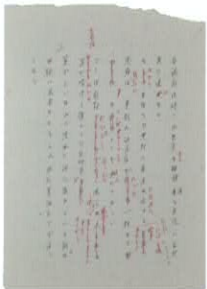
山の湯の詩情

— 田中冬二へのいびない —

富山には、高低差四千メートルの豊かな自然環境を反映して、山の中から渓谷沿い、海の近くまで、さまざまな温泉が点在します。「越中では山深い温泉ほど身体によく効くといふ考へ方がある」(田部重治「山の温泉の今昔」とい、かつては立ち入りが制限されていた黒部峡谷の奥地にまで温泉が営まれていました。また、山岳愛好家たちの記録には、立山温泉や鐘釣温泉など、山の中にある温泉(山の湯)を訪れたことがたびたび記されており、山旅における温泉の魅力がうかがえます。

こうしたなかで、黒蘆温泉、鐘釣温泉、宇奈月温泉など、富山県内の「山の湯」を好んで作品にとりあげたのが、黒部市生地をふるさととした詩人・田中冬二(一八九四〜一九八〇)です。父方の本家が生地で温泉旅館を営んでいたこともあり、冬二にとって温泉は、懐かしいふるさとの一部でもありました。「山の湯」は冬二の詩や随筆に見られる重要な要素のひとつであり、彼の作品に満ちている、古き良き日本の風景や郷愁とも密接に結びついています。

本展では、富山の温泉のなかでも「山の湯」に着目し、田中冬二の視点を中心として、「山の湯」をめぐる文学作品の世界を探っていきます。



田中冬二 草稿「黒蘆の湯」(山梨県立文学館寄託資料) 自作の詩「くずの花」についての解説

田中冬二 詩ノート (山梨県立文学館寄託資料) 詩「くずの花」の草稿などを記載



生地のたなかや旅館にある「ふるさとにて」詩碑の前の田中冬二・1968年10月26日撮影(個人蔵)



田中冬二詩篇セットから「黒蘆温泉」「宇奈月温泉」(個人蔵)



田中冬二句集「行人」(ちまた書房、1946年) (当館蔵)



田中冬二 俳句色紙(個人蔵)

前期と後期で資料の一部を展示替えます。

関連イベント

(1) 講演会

【講師】山崎まゆみ氏
(温泉エッセイスト・ノンフィクションライター)



【演題】「温泉は日本の宝」
【日時】11月3日(火・祝) 14:00~15:30
【会場】当館 101 研修室

(2) 文学講座

【講師】西田谷 洋氏(富山大学教授)
【演題】「田中冬二における詩のセンチメンタル・モダニズム」

【日時】12月19日(土) 14:00~15:30
【会場】当館 101 研修室

(3) 担当芸員によるギャラリートーク (展示解説)

※申込不要/要観覧券
10月24日(土)、11月8日(日)
11月22日(日)、12月13日(日)
各回 13:30~14:00

申込方法

(1)(2)は申込が必要です(参加無料)。
電話・FAXにて、イベント名、氏名、電話番号を当館までお知らせください。

※10月31日(土)に宇奈月温泉方面のバスツアーを開催します。詳しくは当館ホームページをご覧ください。



交通のご案内
◆JR 富山駅南口から:(市内電車)「富山駅」のりばから大学前行または環状線「県庁前」下車、徒歩5分/(徒歩)15分/(コミュニティバスまいどはや(中央ルート))「サンシップとやま前」下車、徒歩2分/(ぐるっとBUS(南回りルート))「高志の国文学館」下車
◆富山空港から(タクシー)約20分
◆北陸自動車道富山ICから(自動車)約20分

お問い合わせ先

高志の国文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature
〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22
TEL 076-431-5492 FAX 076-431-5490
http://www.koshibun.jp/

利用のご案内

【開館時間】 9:30~17:00(展示室の入室は16:30まで)
【休館日】 毎週火曜日、11月4日(水)
※展示替えのため11月18日(水)は常設展のみ。11月3日(火・祝)は臨時開館。
【観覧料】 一般400円(320円) 大学生300円(240円)
※()内は20人以上の団体料金
小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方は無料。